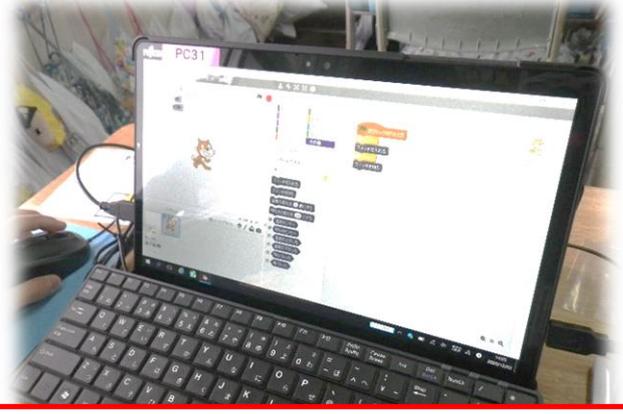


プログラミング教育って何？

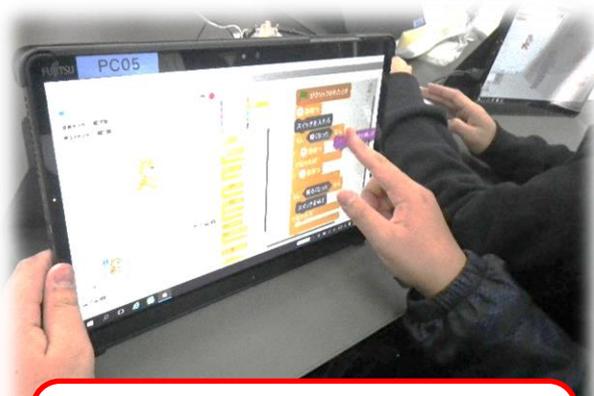
今年度から学習指導要領が完全実施になり、プログラミング教育が小学校でも行われることになりました。先日、6年生が「scratch」というソフトと「プログラミングswitch」という教材を活用した理科の授業を行いました。今回はその時の学習の様子などについて紹介します。



一人一台のタブレットPCを使って、課題に取り組みます。



「暗くなったら、スイッチを入れ、明るくなったらスイッチを切る」というプログラムに挑戦！！



試行錯誤しながら、個人やグループでプログラムを作りました。



電球などにつないで、実際にどう動かすか試しながら課題を解決しました。

今回は、「夕方暗くなってきたとき、スイッチが入り、明るく光り、朝方、明るくなったときに、スイッチが切れる電球のようなプログラムを組む」という課題に取り組みました。「もし暗くなったらスイッチを入れる さもなければ スwitchを切る」というプログラムを作るのに最初は苦戦していましたが、徐々に慣れ、色々なプログラムを作るのを楽しみながらすすめていました。

「scratch」というソフトは無料で活用できるため、ご家庭でもぜひ、プログラミングを楽しんでみてください。